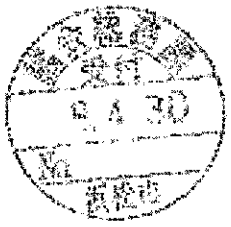
第７号様式（第５条関係）



令和８年　４月　30日

（あて先）浜松市議会議長

会　派　名　浜松市議会　公明党
報告者
代表者氏名　代表　幸田　惠里子

政務活動費収支報告書

浜松市議会政務活動費の交付に関する条例第９条の規定により別紙のとおり令和７年度政務活動費の収支報告をいたします。

別紙

会派名　　浜松市議会　公明党

令和　7　年度

1　収　　入

政務活動費　　9,005,644 円　　（ただし、預金利息5,644 円を含む）

2　支　　出

項　目	金　額（円）	備　考
調査研究費	528,842	市外・市内及び近接地の旅費
研修費	235,240	市外・市内及び近接地の旅費、セミナー受講料
広報費	1,570,227	市内及び近接地の旅費、通信作成他
広聴費	127,370	市内及び近接地の旅費
要請・陳情活動費	10,434	市内及び近接地の旅費
会議費	90,127	市内及び近接地の旅費
資料作成費	447,598	印刷紙、コピー代、リース代他
資料購入費	413,956	新聞購入、書籍代、購読代
人件費	3,585,979	雇用職員給与、社保料、労働保険料
事務所費	203,416	コピー代、文具代他
合計	7,213,189	

注　備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3　残　　額　　1,792,455 円

別紙

会派名　　浜松市議会　公明党

令和　7　年度（前期）

1　収　　入

政務活動費　　4,502,694 円　　（ただし、預金利息 2,694 円を含む）

2　支　　出

項　目	金　額（円）	備　考
調査研究費	497,928	市外・市内及び近接地の旅費
研修費	27,957	市外・市内及び近接地の旅費
広報費	858,797	市内及び近接地旅費、通信作成他
広聴費	71,567	市内及び近接地の旅費
要請・陳情活動費	4,995	市内及び近接地の旅費
会議費	44,919	市内及び近接地の旅費
資料作成費	199,515	トナー代、輪転機リース代他
資料購入費	246,956	新聞代、購読料、書籍代
人件費	1,832,266	雇用職員給与、社保料、労働保険料
事務所費	124,611	文具代、コピー代、コピー機契約代他
合計	3,909,511	

注　備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3　残　　額　　593,183 円

別紙

会派名　　浜松市議会　公明党

令和　7　年度（後期）

1　収　　入

政務活動費　　5,096,133 円　　（ただし、預金利息5,644 円を含む）

（内訳）

政務活動費（前期からの繰越分）　　593,183 円　　（ただし、預金利息2,694 円を含む）

政務活動費（後期分）　　4,502,950 円　　（ただし、預金利息2,950 円を含む）

2　支　　出

項　目	金　額（円）	備　考
調査研究費	30,914	市内及び近接地の旅費
研修費	207,283	市外・市内及び近接地の旅費、セミナー受講料
広報費	711,430	市内及び近接地の旅費、通信作成他
広聴費	55,803	市内及び近接地の旅費
要請・陳情活動費	5,439	市内及び近接地の旅費
会議費	45,208	市内及び近接地の旅費
資料作成費	248,083	トナーカートリッジ代
資料購入費	167,000	新聞購入、書籍代、購読代
人件費	1,753,713	雇用職員給与、社保料他
事務所費	78,805	コピー代、文具代他
合計	3,303,678	

注　備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3　残　　額　　1,792,455 円

普通預金利息決算のお知らせ

浜松市議会公明党
代表　中田　忠宏　様

7年　9月　14日

いつもお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、お預かり頂いております預金利息につきまして、税金利息等のとおりとなりましたのでお知らせ申し上げます。
今後とも一層ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

ご連絡欄

口座番号	[redacted]
計算期間	7年　3月　9日より 7年　9月　13日まで
預金利息	3,380円
税金	686円
国税	517円
地方税	169円

個人情報保護のため、番号の一部を非表示にしています。

浜松いわた信用金庫

[redacted]

普通預金利息決算のお知らせ

浜松商議会公明支
代表　幸田　恵理子　様

8年　3月　15日

いつもお引立てにあずかり厚くお礼申しあげます。
さて、本日後記の口座の決算を致しましたところ、預金利息のとおりとなりましたのでお知らせ申しあげます。
今後とも、変ご支援賜りますようお願い申しあげます。

ご連絡欄

口座番号	[redacted]
計算期間	7年　9月　14日より 8年　3月　14日まで
預金利息	3,701円
税金	751円
国税	566円
地方税	185円

個人情報保護のため、番号の一部を非表示にしています。

浜松いわた信用金庫
[redacted]

	科　目	相 手 先	摘　　要	収入	支出
R7.4.22	調査研究費	幸田惠里子	岡山市・鳴門市・東大阪市		66,617
R7.4.22	調査研究費	丸　英之	岡山市・鳴門市・東大阪市		73,114
R7.4.22	調査研究費	松下正行	岡山市・鳴門市・東大阪市		66,617
R7.4.22	調査研究費	黒田　豊	岡山市・鳴門市・東大阪市		70,517
R7.4.22	調査研究費	山崎とし子	岡山市・鳴門市・東大阪市		67,037
R7.5.1	調査研究費	松下正行	4月分市内及び近接地旅費		703
R7.5.1	調査研究費	黒田　豊	4月分市内及び近接地旅費		2,368
R7.5.2	調査研究費	丸　英之	4月分市内及び近接地旅費		259
R7.5.16	調査研究費	黒田　豊	岡山市・大津市		44,259
R7.5.16	調査研究費	幸田惠里子	岡山市・大津市		41,759
R7.6.2	調査研究費	丸　英之	5月分市内及び近接地旅費		370
R7.6.3	調査研究費	松下正行	5月分市内及び近接地旅費		3,848
R7.7.1	調査研究費	黒田　豊	6月分市内及び近接地旅費		592
R7.7.2	調査研究費	松下正行	6月分市内及び近接地旅費		5,254
R7.8.1	調査研究費	黒田　豊	7月分市内及び近接地旅費		1,628
R7.8.4	調査研究費	松下正行	7月分市内及び近接地旅費		2,331
R7.8.7	調査研究費	幸田惠里子	7月分市内及び近接地旅費		1,221
R7.8.8	調査研究費	山崎とし子	7月分市内及び近接地旅費		555
R7.9.1	調査研究費	幸田惠里子	8月分市内及び近接地旅費		1,480
R7.9.1	調査研究費	丸　英之	8月分市内及び近接地旅費		925
R7.9.1	調査研究費	黒田　豊	8月分市内及び近接地旅費		2,664
R7.9.1	調査研究費	山崎とし子	8月分市内及び近接地旅費		1,332
R7.9.30	調査研究費	松下正行	大阪市		19,500
R7.9.30	調査研究費	丸　英之	大阪市		19,500
R7.10.1	調査研究費	黒田　豊	9月分市内及び近接地旅費		444
R7.10.6	調査研究費	松下正行	9月分市内及び近接地旅費		3,034
	調査研究費 集計			0	497,928

	科　目	相手先	摘　要	収入	支出
R7.11.4	調査研究費	黒田　豊	10月分市内及び近接地旅費		2,072
R7.11.6	調査研究費	幸田　惠里子	10月分市内及び近接地旅費		444
R7.12.1	調査研究費	黒田　豊	11月分市内及び近接地旅費		4,329
R7.12.1	調査研究費	山崎　とし子	11月分市内及び近接地旅費		962
R7.12.2	調査研究費	幸田　惠里子	11月分市内及び近接地旅費		1,776
R7.12.2	調査研究費	松下　正行	11月分市内及び近接地旅費		1,998
R8.1.5	調査研究費	松下　正行	12月分市内及び近接地旅費		1,665
R8.1.5	調査研究費	黒田　豊	12月分市内及び近接地旅費		518
R8.2.2	調査研究費	黒田　豊	1月分市内及び近接地旅費		1,887
R8.2.5	調査研究費	松下　正行	1月分市内及び近接地旅費		2,368
R8.3.2	調査研究費	黒田　豊	2月分市内及び近接地旅費		3,515
R8.3.3	調査研究費	丸　英之	2月分市内及び近接地旅費		1,369
R8.3.4	調査研究費	幸田　惠里子	2月分市内及び近接地旅費		1,110
R8.4.1	調査研究費	幸田　惠里子	3月分市内及び近接地旅費		407
R8.4.1	調査研究費	黒田　豊	3月分市内及び近接地旅費		2,720
R8.4.2	調査研究費	松下　正行	3月分市内及び近接地旅費		3,774
	調査研究費 集計			0	30,914

（様式６）

行政費支払証明書

出張年月日	令和７年　４月　15日　～　令和７年　４月　17日
出張先（目的）	岡山市・鳴門市・東大阪市（視察のため）

出張者氏名	幸田惠里子	丸　英之	松下正行	黒田　豊
	山崎とし子			

旅費額内訳

項目	金額	備考
交通費	１６６，６７０円	詳細は下記および別紙領収
日当	２２，５００円	@　１，５００円×５人×３日
宿泊費	１４８，０００円	@１４，８００円×５人×２泊
お土産代	６，７３２円	２，２４４円×視察先３件分
合計	３４３，９０２円	

金額		百	拾	万	千	百	拾	円
		Y	3	4	3	9	0	2

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和７年　４月　22日

会派名　浜松市議会　公明[redacted]

代表者　　幸田　惠里子[redacted]

（署名又は記名[redacted]ください。）

〈詳細〉

黒田議員　駐車代　3,900円

山崎議員　バス代　浜松駅～有玉団地　420円

（様式６）

領　収　書

浜松市議会 公明党　様

金額　¥26,520円
（消費税等込み・10%）

但し、選挙活動として

上記金額を確かに領収しました

2013年 4月15日
東海信販株式会社
登録番号：T1800001005672

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙

浜松市議会 公明党　様

金額　¥26,520円
（消費税等込み・10%）

但し、選挙活動として

上記金額を確かに領収しました

2013年 4月15日
東海信販株式会社
登録番号：T1800001005672

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙

浜松市議会 公明党　様

金額　¥26,520円
（消費税等込み・10%）

但し、選挙活動として

上記金額を確かに領収しました

2013年 4月15日
東海信販株式会社
登録番号：T1800001005672

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙

領　収　書

浜松市議会 公明党　様

金額　¥26,520円
（消費税等込み・10%）

但し、選挙活動として

上記金額を確かに領収しました

2013年 4月15日
東海信販株式会社
登録番号：T1800001005672

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙

領　収　書

浜松市議会 公明党　様

金額　¥26,520円
（消費税等込み・10%）

但し、選挙活動として

上記金額を確かに領収しました

2013年 4月15日
東海信販株式会社
登録番号：T1800001005672

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙

領　収　書

浜松市議会 公明党　様

金額　¥26,520円
（消費税等込み・10%）

但し、選挙活動として

上記金額を確かに領収しました

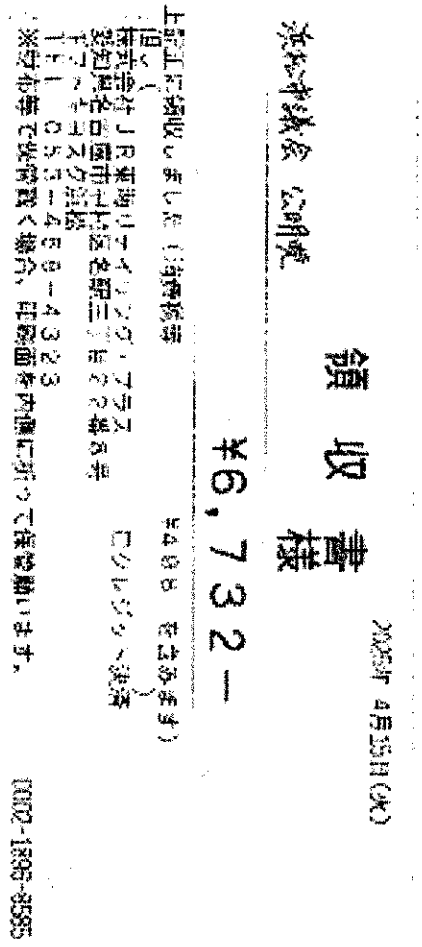
2013年 4月15日
東海信販株式会社
登録番号：T1800001005672

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙

領収書

売・デ・タ・販引 55,5065
日付 '25年04月15日
車番 080251 330
基本運賃 ¥1000円
合計 ¥1000-
上記の通り領収致しました
毎度ご乗車
ありがとうございます
お忘れ物：お問い合わせは
下記までご連絡ください
配車センター：
０５６－７００－０７７７
本社：
０５５－２７６－５５５５
サンタクシー（株）
消費税率：１０％
登録番号：
T1800001005672



領収書

¥6,732－

2025年 4月15日(火)

現計 ¥6,732
(消費税等 ¥498)

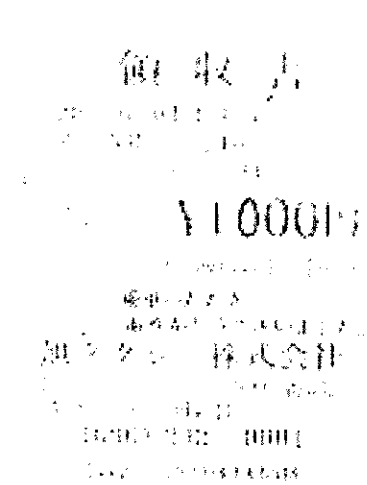
2025年 4月15日(火) 8:56 No:0032

うなぎパイ24本
単2,244× 3個 ※ ¥6,732

小 計 ¥6,732
内税8%対象額 8.0% ¥6,732
内税8% 8.0% ¥498
合計 ¥6,732

※は軽減税率(8%)対象商品
登録番号：T8180301031531

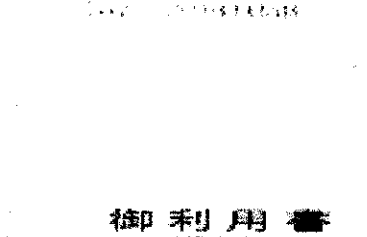
取引No.85584 3点買



御収入

¥1000-

加ンタク 株式会社



御利用書
（領収証）

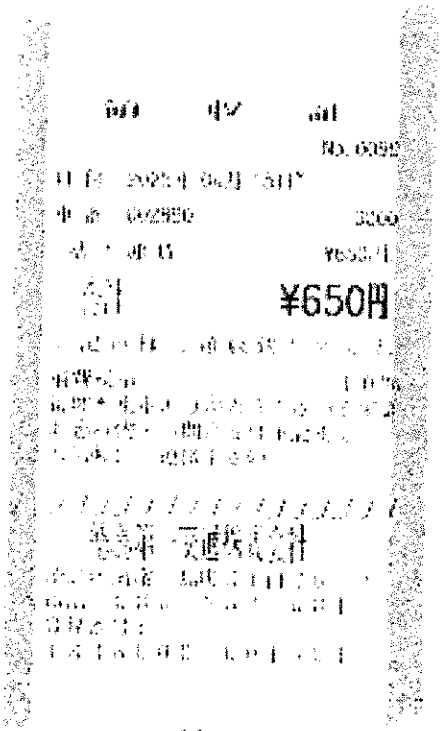
No.5407

日付 2025年04月15日
車番 004986 003
メーター運賃 ¥1500円
合計 ¥1500円
上記の通り領収致しました
消費税率 10%

ご乗車有り難うございました。
現金お支払い分は、
領収証にかえさせて頂きます。

両備グループ
岡山交通株式会社

登録番号：
T6220001001192
岡山県岡山市北区幸町14番12号
お忘れ物のお問い合わせは
両備タクシーセンター
086－262－3939
登録番号はお領収書発行事業者です



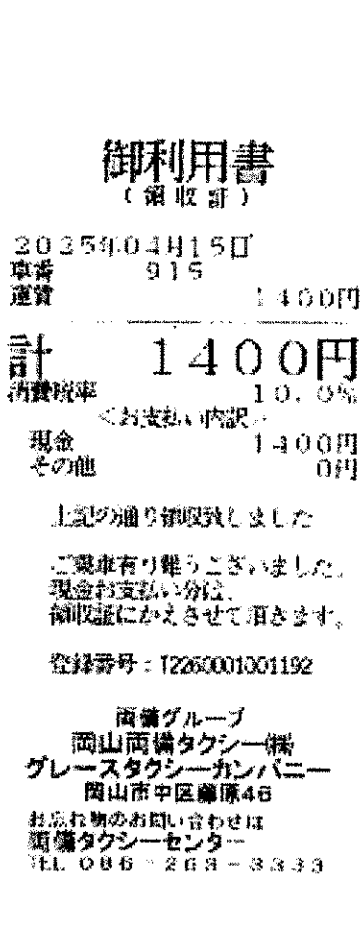
領収書

No.6092

日付 2025年04月15日
車番 002956 3000
運賃 ¥650円
合計 ¥650円

上記の様に乗車致しました
消費税率 10%

両備グループ
岡山第一交通株式会社



御利用書
（領収証）

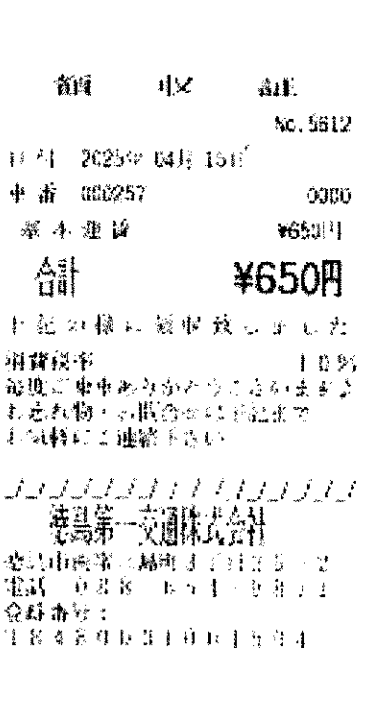
2025年04月15日
車番 915
運賃 1400円
計 1400円
消費税率 10.0%
<お支払い内訳>
現金 1400円
その他 0円

上記の通り領収致しました

ご乗車有り難うございました。
現金お支払い分は、
領収証にかえさせて頂きます。

登録番号：T2260001001192

両備グループ
岡山両備タクシー㈱
グレースタクシーカンパニー
岡山市中区藤原46
おふれ物のお問い合わせは
両備タクシーセンター
TEL 086－268－3333



領収書

No.5612

日付 2025年04月15日
車番 002257 0000
乗車運賃 ¥650円
合計 ¥650円

上記の様に乗車致しました
消費税率 10%
乗車ご乗車ありがとうございます
また忘れ物・その他ご不明点は
下記までご連絡下さい

岡山第一交通株式会社
岡山市北区幸町3-12
電話 086-271-5811
登録番号：
T6260001001194

領　収　証

No.4892

日付　2025年04月16日　09:31

車番　031123　0000

基本運賃　¥810円

合計　¥810円

上記の通に領収致しました

内消費税　10%

毎度ご乗車ありがとうございます。
お忘れ物・お問い合わせは下記まで
ご連絡下さい。

鳴門第一タクシー有限会社

鳴門市撫養町南浜字東浜512
088-685-5555

登録番号：
T6480022310778

領　収　書

No.3513

日付　2025年04月16日　09:32

車番　031060　0000

基本運賃　¥810円

合計　¥810円

上記の様に領収致しました

消費税率　10%

毎度ご乗車ありがとうございます。
お忘れ物・お問い合わせは下記まで
ご連絡下さい。

鳴門第一タクシー有限会社

鳴門市撫養町南浜字東浜512
088-685-5555

登録番号：
T6480022310778

領　収　書

2025年4月16日

取引内容　きっぷ購入
支払内容　現金

¥870-

(税金　870円　ポイント　0円)

伝票番号　13329

4/16
メトロ→難波　¥290×5
新大阪

領　収　書

2025年4月16日

取引内容　きっぷ購入
支払内容　現金

¥580-

(税金　580円　ポイント　0円)

伝票番号　13330

この領収書は大切に保管してください
ご乗車ありがとうございます

大阪市高速電気軌道株式会社

領　収　書　No.26278

様

購入商品：乗車券
決済区分：現金

¥330円

(内訳)
62円
302円
82円
0円
0円
0円
0円

ご利用ありがとうございます

4/16 地下鉄
難波→湊町小児　¥300×5

領　収　書　No.32452

様

購入商品：乗車券
決済区分：現金

¥600円

(内訳)
55円
600円
55円
0円
0円
0円
0円

ご乗車ありがとうございます

収受日付印
税務署承認済

No004

領収書

車両番号　227
2025年04月17日
料金内訳
乗車料金　￥1600円
運賃料金計　￥1600円

￥1600円

合計金額　￥1600円
消費税率　10.0%
登録番号：T3120001023118

近鉄タクシー株式会社
東大阪営業所
東大阪市宝持2丁目10番14号
TEL:06-6721-8113
お車のご依頼は
TEL 0570-06-0021

乗務社員募集！
お問い合わせは上記営業所まで

No002

領収書

車両番号　201
2025年04月17日
料金内訳
乗車料金　￥1700円
運賃料金計　￥1700円

￥1700円

合計金額　￥1700円
消費税率　10.0%
登録番号：T3120001023118

近鉄タクシー株式会社
東大阪営業所
東大阪市宝持2丁目10番14号
TEL:06-6721-8113
お車のご依頼は
TEL 0570-06-0021

乗務社員募集！
お問い合わせは上記営業所まで

領収書

No.0007

日付　'25年04月17日
車番　103'00　000
メータ運賃　¥1400円
その他料金　¥100円
運賃料金計　¥1400円
通行料他　¥100円
合計　**¥1500円**

上記の通り領収致しました
消費税率10%
毎度ご乗車
ありがとうございました

株式会社シーエフ交通
登録番号
T1122001014866
東大阪市今米
2-4-25
TEL 072-965-3932

領収書

No.0005

日付'　2025年04月17日　11:55
乗番　00766　000
メータ運賃　¥1,200-
迎車料金　¥300-
アプリ手配料金　¥100-
運賃料金計　¥1,600-
通行料他　¥100-
合計　**¥1,700-**
内消費税等　¥154-
消費税率　10%

上記の通り領収致しました

東東交通株式会社
東大阪市[illegible]
TEL [illegible]

領 収 書　№17707

ご利用日：2025年4月17日

宛名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様

購入商品：通勤定期

決済区分：現金

¥1,530円

（内訳）
10%対象　¥139円
　　¥1,530円
8%対象　¥139円
　　¥0円
　　¥0円
　　¥0円
　　¥0円

上記金額確かに領収いたしました
ご利用ありがとうございます

印紙税申告特
付につき文字等
税務署承認済

発行者 日本鉄道株式会社 関西旅客鉄道
〒530-8341 大阪府大阪市北区梅田3丁目1番3号

領 収 書　№17728

ご利用日：2025年4月17日

宛名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様

購入商品：通勤定期

決済区分：現金

¥1,220円

（内訳）
10%対象　¥93円
　　¥1,220円
8%対象　¥93円
　　¥0円
　　¥0円
　　¥0円
　　¥0円

上記金額確かに領収いたしました
ご利用ありがとうございます

印紙税申告特
付につき文字等
税務署承認済

発行者 日本鉄道株式会社 関西旅客鉄道
〒530-8341 大阪府大阪市北区梅田3丁目1番3号

おおいしパーキング

会員 収 書 兼 領 収 書

発行No.100038

車番号（自動車）	3
入庫時刻	2025年 4月15日(火) 08:5
精算時刻	2025年 4月17日(木) 15:1
駐車料金	時間 3,900円
合 計	3,900円
現金領収額	3,900円
お預り	4,000円
お釣り	100円

上記合計金額は消費税率10%対象です。

登録番号：T4100012345678

またのご利用をお待ちしております。

領 収 書

ご利用日付 2025年-4月17日

取引内容　乗車券精算

支払内容　現金

金 50円

伝票番号　16608

この領収書は大切に保管してください

ご利用ありがとうございます

新大阪 駅　3号機発行

大阪市高速電気軌道株式会社

領 収 書

ご利用日付 2025年-4月17日

取引内容　乗車券精算

支払内容　現金

金 50円

伝票番号　16609

この領収書は大切に保管してください

ご利用ありがとうございます

新大阪 駅　3号機発行

大阪市高速電気軌道株式会社

領 収 書

ご利用日付 2025年-4月17日

取引内容　乗車券精算

支払内容　現金

金 50円

伝票番号　13562

この領収書は大切に保管してください

ご利用ありがとうございます

新大阪 駅　4号機発行

大阪市高速電気軌道株式会社

領 収 書

ご利用日付 2025年-4月17日

取引内容　乗車券精算

支払内容　現金

金 50円

伝票番号　13561

この領収書は大切に保管してください

ご利用ありがとうございます

新大阪 駅　4号機発行

大阪市高速電気軌道株式会社

領 収 書

ご利用日付 2025年-4月17日

取引内容　乗車券精算

支払内容　現金

金 50円

伝票番号　20965

この領収書は大切に保管してください

ご利用ありがとうございます

新大阪 駅　7号機発行

大阪市高速電気軌道株式会社

4月15日(火)～17日(木)　会派視察に伴う旅費について

・新幹線(指定席)　1人分　35,000円

※[redacted]　計4名は割引有り　107,280円（26,820円×4名）

浜松駅～鳴門駅

鳴門駅～新大阪駅

新大阪駅～浜松駅

・タクシー（2台）※体調面を考慮し利用

15日(火)　岡山駅～岡山市役所　1,000円／1,000円

岡山市役所～岡山駅　1,500円／1,400円

鳴門駅～ホテル　650円／650円

16日(水)　ホテル～鳴門市役所　810円／810円

17日(木)　ホテル～障害児支援センター　1,700円／1,600円

障害児支援センター～荒本駅　1,700円／1,500円

・大阪メトロ

16日(水)　新大阪駅～難波駅　1,450円（290円×5名）

難波駅～河内小坂駅　1,500円（300円×5名）

17日(木)　荒本駅－本町駅－新大阪駅　2,800円（560円×5名）

↳　510円＋50円

乗り越し分

5/8(木)　視察に関する支払いの詳細

・タクシー代　時間的制約の為、タクシー利用

行き　岡山駅～岡山県動物愛護センター　9,000円

※鈴木唯紀子県議が負担

帰り　岡山県動物愛護センター～岡山駅　8,900円

※公明党　黒田議員・幸田議員／自民党　須藤議員3名で負担

8,900円÷3名＝2,966円　※端数有り

端数処理のため、公明党2名は2,967円となる。

公明党2,967円×2名＝5,934円

・お土産代　視察先2件分　4,488円

4,488円÷4名＝1,122円

公明党1,122×2名＝2,244円

※領収書の原本は県議へ　コピー別紙添付

※岡山駅～京都駅までの新幹線のぞみ利用につきましては、

時間的制約のため、利用。

（様式８）

令和７年３月14日

会 派 名　浜松市議会　公明党
代 表 者　代表　幸田　惠里子　様

会 派 名　浜松市議会　公明党
氏　　名　　幸田　惠里子　[redacted]
（署名又は記名押印をしてください。）

出　張　届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

１　出張者

幸田惠里子　　丸　英之　　松下正行　　黒田　豊　　山崎とし子

２　期間及び出張先

令和７年４月15日（火）～令和７年４月17日（木）

岡山市・鳴門市・東大阪市

３　目的

電子町内会システム・防災拠点の市役所新庁舎・障害児者支援センターについて視察するため

視察依頼書送付願

令和７年３月14日

浜松市議会議長　鳥井　徳孝　様

会　派　名　浜松市議会　公明[redacted]
代表者氏名　　幸田　惠里子
（署名又は記名押印をしてください。）

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

浜松市議会公明党視察日程表

R7.4.10

視察日程　令和7年4月15日(火)～17日(木)

視察先　岡山市・鳴門市・東大阪市

視 察 者　幸田恵里子議員、丸英之議員、松下正行議員、山崎とし子議員、黒田徹議員

4月15日(火)	【集合:浜松駅改札前 9:10】 浜松駅 9:31＝＝12:02 岡山駅 (ひかり503号) 昼食 12:10 ---- 13:10 岡山駅 13:10 ---- 岡山市役所 (タクシー10分) ＜岡山市役所＞13:30～14:30 ・電子町内会システムについて 岡山市役所 14:40 ---- 14:50 岡山駅 (タクシー10分) 岡山駅 15:13＝＝16:05 高松駅 16:10＝＝17:07 池谷駅 (快速マリンライナー41号高松行) (うずしお21号徳島行) 池谷駅 17:20＝＝17:37 鳴門駅 17:40 --- ホテル (鳴門線 鳴門行) (タクシー10分) 宿舎 ： クラウンヒルズ鳴門	《岡山市》 岡山市議会議会局 政策調査課 松林様 電話 086-803-1536 【昼食】岡山駅周辺 【夕食】 18:30 さかなばたけ 0886-83-0550 【宿泊】 クラウンヒルズ鳴門 0886-85-8883
4月16日(水)	【集合:ホテルロビー 9:35】 ホテル 9:40 ---- 9:50 鳴門市役所 (タクシー10分) ＜鳴門市役所＞10:00～11:30 ・免震構造の新市役所について 鳴門市役所 11:40 ---- 鳴門駅 11:50 昼食 (タクシー10分) 鳴門駅 13:00＝＝13:17 池谷駅 13:33＝＝14:30 高松駅 (鳴門線 高松行) (うずしお16号) 高松駅 14:40＝＝15:32 岡山駅 15:40＝＝16:28 新大阪駅 (快速マリンライナー40号) (のぞみ100号) 新大阪駅 16:39＝＝16:54 大阪難波駅 (大阪メトロ御堂筋線 東天王寺行) 大阪難波駅 17:03＝＝17:12 河内小坂駅 (近鉄奈良線区間準急) 河内小坂駅 17:15 ---- ホテル (徒歩3分) 宿舎 ： U-コミュニティホテル	《鳴門市》鳴門市議会事務局 増矢(ますや)様 電話 088-684-1639 鳴門市役所－鳴門駅 市の職員の方が迷ってくれた為、タクシー利用せず 【昼食】鳴門駅周辺 【夕食】 18:30 季節料理 まねき 06-6783-6188 【宿泊】U-コミュニティホテル 06-6784-3000
4月17日(木)	【集合:ホテルロビー 9:30】 ホテル 9:30 ---- 9:45 東大阪市立障害児者支援センター (タクシー15分) ＜東大阪市立障害児者支援センター＞10:00～11:30 ・発達障害児へのキャリア教育について 他 東大阪市立障害児者支援センター 11:40---11:55 荒本駅 (タクシー15分) 荒本駅発 11:59＝＝12:18 本町駅 12:24＝＝12:35 新大阪 (近鉄けいはんな線 大阪メトロ中央線) (大阪メトロ御堂筋線 箕面行) 昼食 12:40---- 13:40 新大阪駅 13:48＝＝15:13 浜松駅 (ひかり510号) 解散 16:00	≪東大阪市≫東大阪市議会事務局 議事調査課 岡田様 電話 06-4309-3294 【昼食】 新大阪駅構内

（様式10）

令和 7 年 4 月 21 日提出

（あて先） 会派名 浜松市議会 公明党
代表者 幸田 惠里子

報 告 書

出張年月日	令和7 年 4 月 15 日 ～ 令和 7 年 4 月 17 日
出 張 先	岡山市 鳴門市 東大阪市
出張の理由	先進的に取り組んでいる事例を参考にし、本市の在り方や施策に反映させるため。
出 張 者 氏 名 印	黒田 豊 松下正行 幸田惠里子 丸 英之 山崎とし子

（出張の順末）

1. 岡山市：13：30～14：30 岡山市役所にてレクチャーを受ける。
　＊電子町内会システムについて
　説明者：市民協働企画総務課 課長 友末さより様
　市民協働企画総務課 主任 朝浦久美子様

2. 鳴門市：10：00～11：30 鳴門市議会 委員会室にてレクチャーを受ける。
　＊防災拠点の市役所本庁舎について
　説明者：特定事業推進課 課長 櫻木 大介様

3. 東大阪市：10：00～11：30 東大阪市立障害者支援センターにてレクチャー
　＊発達障害児へのキャリア教育について・他
　説明者：障害者就業・生活支援センター 所長 奥田 真様

（備考） 報告書 別紙参照

浜松市議会公明党　視察報告

日時　令和７年4月15日(火)～17日(木)

視察都市　岡山市・鳴門市・東大阪市

視察内容　岡山市　電子町内会について

鳴門市　防災拠点の免震構造の新市役所について

東大阪市　東大阪市立障害者支援センターレピラの施設概要について

報告者　幸田恵里子

＊4/15　岡山市の電子町内会について、担当課よりここに至った経緯から伺う。ICTを利活用した安全・安心で便利さを実感できる住民主体もまちづくりを目指すとの趣旨で、平成14年に7つのモデル町内会でスタートしている。市が主導して始める中、理解と効果はあったが10年以上経過し問題点やホームページの容量を増やしてほしいなどの要望、時代背景の変化(スマホやタブレット、SNSの普及)などもあり、平成28年には電子町内会システムのリニューアルをする。業者への委託など、無料での支援も行ってきた。しかし、自治会長のなり手や継続できる後継者不足もありサポート体制も必要になり、今は見直しの必要性も言われた。しかし、市が主体となり後押しをすることで、市民の意識醸成も図ることができ一定の効果があったのではないだろうか。浜松市も少数ではあるが、自治会独自でHPの作成やデジタル化し町民へのサービスに繋げているところもあるが、自治会任せのため、やれるところとの差も出てきている。初めは市の関わりの必要性を感じた。

＊4/16　鳴門市の防災拠点の免震構造の新市役所本庁舎について、特定事業推進課から市庁舎の防災面での課題について説明があった。南海トラフ巨大地震の震源地でもあり、津波の浸水高が2.1mの地域であること。耐震機能が無いなどにより、市民の安全と安心となる防災拠点としての機能が無いなど、本市も同様の課題を持っている。この鳴門市は、市民アンケートや意見聴取もする中、新庁舎整備の方向性を示し、財源を国の地方債を活用し最小限に抑えた、地震に強い免震構造の庁舎を建てることとなった。庁舎内も市民にわかりやすい動線計画で利用しやすくした。分散化していた非効率な業務も一か所に集約することで利便性の図った。平時にも活用できるよう広場も設置し、有事の際の災害拠点にもできる。このようにいつかは来る大災害に備えてのすばらしい新庁舎を今回見学させてもらった。本市の本庁も46

年の歳月が経つ中、一番の市民の支えとなる職員の安全と、防災拠点となる市役所を考えていくべきではないかと感じた。

＊4/17　東大阪市社会福祉事業団が設立した障害者支援センターレピラを見学させてもらった。法人を設立して歴史も古い事業団が、ここに至った経緯と時代に即した支援をされていた。障害者のライフステージに沿った「児者一貫」の切れ目のない支援を提供され、＊子ども発達支援部門　＊診療部門　＊相談部門　＊就労生活支援部門　＊地域交流事業と、一つのセンター内に障害を持ったすべての子どもたち、人々が地域の中に当たり前に暮らしていけるよう、その生活と健康を支える場となっている。館内には就労訓練の場もあり、ジョブコーチによる的確な指導もされていた。現在は学校に実習に行かれたり、今年度は出前講座もするとのこと。このように、相談や支援体制が一つの建物に集約されていて、私も当事者としても大変心強く感じた。本市も手厚く支援体制を整えているが、特に発達支援を要する子どもや大人の一本化した相談窓口や支援体制が必要だと感じた。

（様式 10）

2025 年 4 月 21 日提出

報　告　書

出張年月日	2025 年　4 月 15 日（火）～17 日（木）　2 泊 3 日
出　張　先	岡山市：鳴門市：東大阪市
出張者氏名	丸　英之

（出張の顛末）

1．岡山市：岡山市電子町内会システムについて

地域の支えあいの基盤となる自治会（町内会）は、住民の加入率の低下や役員のなり手不足などの課題に直面しているところが多くなっている。高齢化や近所付き合いの希薄化に加え、「回覧板の受け渡しが手間」などといった自治会活動の負担の重さが背景にあるとされている。こうした負担の軽減へ、総務省は自治会のデジタル化を応援するモデル事業をはじめ、浜松市も取り組んだところであるが、今回視察した岡山市は、平成 14 年当時の市長のトップダウンで先駆的に始めたとのことである。試行錯誤を重ねながら、システムの改修をはじめ、平成 28 年からは、入札ではあるものの、同業者委託している。（令和 6 年度委託料 615 万/年）
電子町内会の仕組みを説明いただくなか、電子町内会の参加状況は令和 7 年 1 月 1 日現在、連合町内会３２、単位町内会５７と増えている。ただし、課題としては、まだ、電子町内会の認知度、加入率が低いこと、加入後のモチベーションの維持、次世代への引継ぎについて、一人で運営している町内会や担い手に高齢者が多いため、次世代の育成が必要とされていること、町内会の情報格差の問題、つまり、デジタルで情報を受け取れない町内会員がいることなどである。引き続き、電子町内会の見直しや人材育成、未入会町内会のデジタル化推進を進めていくとのことであるが、今後の動向を注視していきたい。また、本市は、和合や中沢町など、取り組んでいるが、市内全域に拡大していく状況ではないので、引き続き、デジタルの推進に取り組んでいく必要を感じ、推進していく。

〔様式 10〕

2，防災拠点の市役所本庁舎について

本市の市庁舎は、築後 45 年以上が経過し、老朽化が進行している。また、北館にはＥＶが設置されず、UD対応も課題であり、本庁機能が周辺の庁舎に分散しており、市民の利便性、連携体制の効率化も課題となっている。災害発生時には総合防災拠点としての機能が求められるが、性能を満たしておらず、業務継続性に問題があり、外装の断熱性、空調設備、創エネ等、現在の公共施設に求められる環境性能を満たしていないなど、新庁舎建設の必要性が叫ばれていなか、会派として、新庁舎建設について、意見要望含め、議会質問として取り上げているところである。ここ数年、全国自治体でも、同様の理由により、建て替えを実施している市町村が増えてきている。本市としても、今から、協議会・委員会等を立ち上げ、2030 年開庁を目指すべきと考えている。総務委員会でも、昨年 2024 年に川崎市役所や長崎市役所を視察している。大規模・中規模都市の自治体の新庁舎を視察したことから、今回、小規模自治体であるが、昨年 6 月に開庁した鳴門市役所を視察し、課題解決とともに、本市で推進していく考察を得たところである。鳴門新庁舎の理念は、『市民の安全安心をまもり、絆を育む「鳴門らしい」庁舎』としている。誰もが利用しやすく、質の高い市民サービスを提供する、防災拠点にふさわしい、安全安心な庁舎、環境にやさしく、周辺環境と調和した庁舎となっており、特に、南海トラフ地震を見据えて免振・津波対策などの機能強化が特徴であり、今後、本市の市庁舎設計に当たっても、参考にすべきところが多く見受けられた。

3，東大阪市立障害児者支援センター（レピラ）について

東大阪市社会福祉事業団として、昭和 55 年に法人が設立され、その後、「高井戸障害者センター」、老人保健施設「四条の家」、障害児者相談センター「わっトライ」を開設し、平成 18 年東大阪市が指定管理者制度を導入し、指定管理になった後、平成 29 年に事業を一体的にし、「レピラ」を開設し、「障害のある方のライフステージに寄り添った支援のできる中核施設」となり、乳幼児期から高齢期まで、一貫した継続的な（シームレス）な支援を行うことができるようになった。今回の視察目的であるキャリア教育の取組について特に、社会へつなぐ支援に特化していると改めて感じたところである。はたらく支援が届かない子ども達がいるのでは、また、支援学校だけでなく、就職への早期からの意識づけが大事ととらえ、はたらく出前講座を展開していったことは、子どもたちの可能性を伸ばし、開く役割があると学ぶことができた。本人の自己選択・決定を大事にしていく取組が「はたらきたい」を育み、「はたらく」をつなげる場として、「はたらき続ける」を支える場としての機能を果たし、企業等への定着率は 80%を超えているとの驚くべき数字を聞くことができた。本市においても、さまざまな支援が行われてはいるが、このような、一体的な施設、また、キャリア教育への出前講座などは、見習うべきところであり、提案要望をはじめ会派として取り組んでまいります。

浜松市議会公明党 視察 報告書　松下正行　2025.04.21

日時:2025年4月15日(火)～17日(木)

4月15日(火) 岡山市　視察項目: 電子町内会システムについて

総務省の地域情報化モデル事業交付金を活用して平成14年度に電子町内会システムと公式ウエブサイトの立ち上げ、市が立ち上げたものを町内会が利用している。

仕組みについては、公開サイト、会員サイト・メール一斉配信など会員登録が必要です。ホームページで地域内の情報共有ができ、防災情報の周知やスケジュール管理ができ大変、有効と感じました。課題として認知度・加入率が低いこと、担い手は高齢者が多いため、次世代の育成人材が必要などがあります。市がシステム整備するのが良いのか、民間のシステムを利活用して町内会が独自で運営していくほうが良いのか。悩ましいであるが、時代とともに、自治会 DX は必要と考えます。浜松市も自治会 DX で電子回覧板をホームページで推奨しています。懸案事項としてシステムの見直し、人材育成、未加入町内会のデジタル化推進になります。利活用コンテストは参考になります。認知度と加入率向上には効果があると感じました。浜松市として今後も参考に推進できればと感じました。

4月16日(水) 鳴門市　視察項目: 防災拠点の市役所本庁舎について

本庁舎の耐震性能が不足、津波による浸水高2．1mの浸水地域などの防災面の課題と防災拠点としての機能不足、庁舎の分散で非効率性、施設・設備の築60年の老朽化・バリアフリー対応、庁舎の狭隘化による市民サービスへの影響など本庁舎が抱える課題があり、検討が進められ、平成29年度役場機能緊急保全事業債の活用した。市民アンケートで重要視することとして防災拠点と高い利便性が1位2位と一番高かった。整備の方向性では、現庁舎の敷地に建設・分散する庁舎を集約が83%の結果になり、さらに、推進検討が早くなりました。財源については、当初、総額約60億万円→契約時は、約55億円になり、緊急防災・減災事業債などを利活用して、また、省エネ性能を高めるZEBに関する補助金を約2億円活用して実質負担額は、約27億円となりました。期間も構想から完成までは、4～6 年間経過しました。スケジュールも短く、安価に整備ができたと感じました。構造もSRC造に決定。免震装置も 29 期浜松市も 40 年以上経過する庁舎もそろそろ本庁舎の建て替えが必要で構想から検討する時期に来ていると感じます。DXを考慮したり、市民の皆様も馴かない窓口や行かない窓口で今後、来訪する市民も減少することや様々な事を検討し、大規模なスペースの考え方や防災機能の強化された庁舎の在り方を検討する必要があります。浜松市も是非、参考に検討をお願いしたいと感じました。

4 月 17 日(木) 東大阪市　視察項目: 市立障害児者支援センターレピラについて

この施設は、社会福祉法人東大阪市社会福祉事業団が指定管理者として厚労省の障がい者雇用・福祉施策の連携強化に関する検討会議報告書では、企業等で働くことをあきらめていたものについて、両施策の連携の強化により、実際に選択肢があることを障害者本人も含めた関係者が認識し、挑戦できることの重要性が強調された。そこで、まず、自立支援協議会及び専門会議で出たテーマについて検討し、働く選択し、本人自らの進路選択や決定を支援していく。障害者の働く力を評価し、社会へ出る準備を整えていく事。を2つのミッションに事業として子ども発達支援部門、診療部門、相談部門、就労生活支援部門、地域交流などが一体的に支援する施設事業です。とくに、今回は、就労生活支援センターで成長段階に合わせた切れ目のない支援を構築することを大切に、社会へのつなぐ支援を実現していく事が目的です。施設ではなく、社会へ飛び出ていく選択肢を忘れずに、教育と福祉の深い連携で本人に社会へつないでいく支援施設です。浜松市でも、教育と福祉の連携で自立支援協議会や専門部会の設立が大変重要で、是非、設立できるよう応援し検討をお願い致します。

視察報告　浜松市議会公明党

日時　　令和7年4月15日(火)～17日(木)
視察都市　岡山市・鳴門市・東大阪市
視察内容　岡山市　電子町内会について
　　鳴門市　免震構造で防災拠点の新市役所
　　東大阪市　東大阪市立障害児者支援センター　の訪問調査
報告者　黒田　豊

初日は岡山市の電子町内会についてです。
電子町内会とはインターネットを活用し、町内会活動を　域の情報発信、町内会会員同士の身近な出来事の情報共有など、地域のコミュニティの盛り上がりをすすめていくものです。
岡山市では、町内会のホームページの作成や町内会　会員へのメールの一斉配信など年間約600万円の予算で取り組んでいます。
課題は、予算の割に加入率が低い、加入後のモチベー　維持、次世代への引き継ぎ、町内会の情報格差などあげられていた。
システム的に旧型ではあるもの、公的な仕組みであす　自治会に提供でき、入り口として有益なものであり、自治会の高齢化や成り　解消する一助としてなりうるのではないかと考えた次第である。

視察2日目は、鳴門市役所の訪問調査です。
築60年の旧調査は雨漏りもひどく平成28年から事業　スタートし昨年、令和6年度から免震構造で防災拠点として整備され稼働して
総事業費約55億円で地方債を活用し交付税措置さ　は実質約25億円であります。
事業費を抑えるために、フロアーはフラットにし小さく区　分会議室も最小限の配置にしています。
市民の防災拠点としての機能も有しており、外階段か　も庁内に行くこともできセキュリティも万全にしています。デザインビルド方　し効率よく設計されているのがよくわかりました。
浜松市役所は築40数年で老朽化が進んでいること　分散され大変非効率で仕事がやりづらく、市民の利便性も低い市役所となっ
今後は事業計画等策定のタイミングの判断になろうか　す。

最終日は東大阪市立障害児者支援センターレピラの訪問調査で、特に就労支援施策の調査です。

こちらは、浜松と違って市立の障害児者センターを外郭団体の東大阪市障害者支援事業団が指定管理者として運営をしています。

指定管理料は約 13 億円で 8 割が人件費に消え、職員は 178 名配置されています。自立支援協議会の事務局も担っていて、課題について参加団体から積極的な意見があり、就業支援に対する考えが弱く、強化する意味で支援高校の 1 年生に出前講座、2 年生には就業訓練、3 年生に企業訪問と戦略的に取り組んでいます。

さらに、中学生への就労意識向上の取り組みについて自立支援協議会から必要との提言があり、中学校発達支援教室生徒へのキャリア教育を施すようになった。

名刺交換から商品の発注やセッティングなど明確な実習をしていく中で、就業に結びつける努力が館内の職員全員にいきとどくことが強みとなっている。

市立ならではで、機能が集約できていることも大変な強みとなっている。

大いに参考になった視察であった。

(2)

浜松市議会公明党会派視察報告書　　報告者　山崎とし子

視察日程　令和７年４月１５日（火）～１７日（木）

視察先　　岡山市・鳴門市・東大阪市

〈視察１日目〉　岡山市の電子町内会システムについて視察を行った。平成１０年に先進的にICTを利活用し、安全・安心で便利さを実感できる住民主体のまちづくりを目指して電子町内会を始めてスタートさせた。電子町内会の３つの仕組みが、①公開サイト（町内会や地域の情報を広報することができる外向け機能）と会員登録が必要な内向け機能である②会員にメールを一斉配信（町内会役員が会員に配信）、③会員サイト（町内会員のみで情報を共有できる）とシステム化されており３２連合町内会・５７単位町内会が参加しており様々活用しているという。運営にあたっての課題の説明があったが、これからの町内会運営が簡便になるようさらにニーズに合わせたデジタル化を進めていく必要があると感じた。本市も各自治会において独自でICTを活用するところが増えてきてはいるが、ＨＰ等で自治会運営が簡便化できるような支援の拡大が必要だと感じた。

〈視察２日目〉鳴門市の新庁舎視察と整備事業の説明を受けた。旧庁舎は６０年を経て老朽化に加え、耐震性能の不足、津波による浸水高2.1mに備える必要性があった。防災拠点としての機能（災害対策本部、復旧、復興）業務を迅速に行うためには市庁舎のダメージを極力小さくすることが重要である。市民アンケートでは１位が防災拠点機能として市役所の役割が重要視され、整備の方向性が決まったそうである。経費削減努力をしながら、地方債の活用も２つの制度を活用し、実質負担額を抑えることができたと聞いた。市役所は職員の安全も守るべきであり、震災発生後すぐに復旧に取り組むことができるよう、免震構造を備えていることは必要だと感じた。

〈視察３日目〉東大阪市の障害児者支援センター「レピラ」を視察障した。障害児者就労移行支援であるキャリア教育について説明を受けた。働く力を段階的に引き出しつつ、社会へ出る準備を整

えていく特徴的な取り組みとして、中学校の支援学級在籍の方を対象とした働く出前講座を新たに展開している。小学校中学校の時期から、働く選択肢とその支援を知っていくことで、本人の自己選択・決定を大切にしていくという視点が大切であると感じた。実際に働く体験をしてみると本人の自信ができ働きたいという思いが芽生えるという。中学で働く体験学習、高校で出前講座、就労選択支援、社会人になる前に雇用前実習支援を段階的に丁寧につないでいき働く力を定着していく支援を行っている様子を見学できた。様々な事業所での障害者雇用を増やす事業も必要であるが、だれもがはたらくまちづくりへ向けた先進的な取り組みであり、本市においても教育関係者と連携し、キャリア教育の導入が必要と感じた。また当センターでは、増えている不登校児童生徒への支援も取り組む予定であり、本市においても、就労選択の面から不登校児童生徒へのさらなる支援に取り組んでいく必要性を感じた。

（様式６）

旅　費　支　払　証　明　書

出張年月日	令和７年　５月　８日　～　令和７年　５月　９日
出張先（用務）	岡山市・滋賀県庁（動物愛護・多頭飼育に関する調査等）

出張者氏名	黒田　豊	幸田恵里子		

旅　費　額　内　訳

項　目	金　額	備　考
交通費	48，174円	〃　〃　詳細は下記および別紙添付
日当	6，000円	〃　@　1，500円×2人×2日
宿泊費	29，600円	〃　@14，800円×2人×1泊
お土産代	2，244円	〃　詳細は別紙添付
合　計	86，018円	

金　額		百	拾	万	千	百	拾	円
			Y	8	6	0	1	8

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和７年　５月　16日

会　派　名　浜松市議会　公明[redacted]

代　表　者　　幸田　恵里子[redacted]

（署名又は記名[redacted]ださい。）

〈詳細〉

新幹線（指定席）　浜松駅～大津駅
　　大津駅～浜松駅　）　39，740円（1人分19，870円）

黒田議員　駐車代　2，500円

※時間的制約・多量資料運搬のため自家用車を利用

（様式６）

（別紙　領収書添付欄　１）

浜松市議会　公明党

金額　¥4,488－

（税込）

但し、食事代として

上記正に領収しました（消費税額　¥332）

2025年 5月 7日（水）

〒432-8023
静岡県浜松市中区鴨江三丁目22番8号
ロクレシティ浜松
TEL 053-454-4323

※恐れ入りますが、印紙税法により収入印紙は貼っておりません。

領収書

浜松市議会　公明党　様

金額　¥1,573円
（消費税込み・10%）

但し、乗車運賃として

上記金額を確かに領収しました

2025年 5月 7日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号：T1180001031531

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
かごつき名古屋中村
税務署承認済

現金領収証

領収書

浜松市議会　公明党　様

金額　¥1,573円
（消費税込み・10%）

但し、乗車運賃として

上記金額を確かに領収しました

2025年 5月 7日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号：T1180001031531

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
かごつき名古屋中村
税務署承認済

現金領収証

おおいしパーキング

合算 明文 高正

入庫No.0003
車室番号（自動車）　5
入庫時刻　2025年 5月 3日(木) 08:07
精算時刻　2025年 5月 9日(金) 15:34
駐車料金　入庫金　2,500円

合　計　2,500円
現金領収額　2,500円
お預り　2,500円
お釣り　0円
上記合計金額は消費税率10%対象です。

登録番号 T4180001031531
またのご利用をお待ちしております。

現計　¥4,488
（消費税等　¥332）

2025年 5月 7日(水) 15:57 No:0001

うなぎパイ２４本
¥2,244 × 2個　※　¥4,488

小　計　¥4,488
内税8%対象額　8.00%　¥4,488
内税8%　8.00%　¥332
合計　¥4,488

※は軽減税率(8%)対象商品
登録番号：T8180001031531

取引No.1351　2点買

5/8(木)　視察に関する支払いの詳細

・タクシー代　時間的制約の為、タクシー利用

行き　岡山駅～岡山県動物愛護センター　9,000円

※鈴木唯紀子県議が負担

帰り　岡山県動物愛護センター～岡山駅　8,900円

※公明党　黒田議員・幸田議員／自民党　須藤議員3名で負担

8,900円÷3名＝2,966円　※端数有り

端数処理のため、公明党2名は2,967円となる。

公明党2,967円×2名＝5,934円

・お土産代　視察先2件分　4,488円

4,488円÷4名＝1,122円

公明党1,122×2名＝2,244円

※領収書の原本は県議へ　コピー別紙添付

4月15日(火)～17日(木)　会派視察に伴う旅費について

・新幹線(指定席)　1人分　35,000円

※[redacted]　計4名は割引有り　107,280円（26,820円×4名）

浜松駅～鳴門駅

鳴門駅～新大阪駅

新大阪駅～浜松駅

・タクシー（2台）※体調面を考慮し利用

15日(火)　岡山駅～岡山市役所　1,000円／1,000円

岡山市役所～岡山駅　1,500円／1,400円

鳴門駅～ホテル　650円／650円

16日(水)　ホテル～鳴門市役所　810円／810円

17日(木)　ホテル～障害児支援センター　1,700円／1,600円

障害児支援センター～荒本駅　1,700円／1,500円

・大阪メトロ

16日(水)　新大阪駅～難波駅　1,450円（290円×5名）

難波駅～河内小坂駅　1,500円（300円×5名）

17日(木)　荒本駅－本町駅－新大阪駅　2,800円（560円×5名）

↳ 510円＋50円

乗り越し分

※16日(水)　岡山駅～新大阪駅　新幹線のぞみの利用について

時間的制約の為、利用。

（様式８）

令和７年４月10日

会 派 名　浜松市議会　公明党
代 表 者　代表　幸田　惠里子　様

会 派 名　浜松市議会　公明党
氏　　名　　黒田　豊 [redacted]
（署名又は記名押印をしてください。）

出　張　届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1　出張者

黒田　豊　　幸田惠里子

2　期間及び出張先

令和７年５月８日（木）～令和７年５月９日（金）

岡山市・滋賀県庁

3　目的

動物愛護センター・動物愛護財団の概要について

多頭飼育対策事業について

視察依頼書送付願

令和７年４月10日

浜松市議会議長　鳥井　徳孝　様

会　派　名　浜松市議会　公明[redacted]
代表者氏名　　幸田　惠里子 [redacted]
（署名又は記名押印をしてください。）

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

ペットと共生するまちづくり促進に関する視察行程表

R07.03:26 作成

◆視察日程　令和７年５月８日（木）～９日（金）

◆視 察 先　岡山県（岡山市）・滋賀県（大津市）

◆視 察 者　藤田豊議員・須藤京子議員・幸田恵里子議員・鈴木暁記子県議

集合８：10 改札前　　計４名

５月８日（木）	（ひかり 501） 浜松駅 8：31 ＝＝ 11:06 岡山駅 11：10　昼食　岡山駅構内　11:50 （タクシー） 岡山駅 12：00 ―― 12：50　岡山県動物愛護センター 《岡山県視察》13：00～14：30　岡山県動物愛護センター 調査項目　◆岡山県動物愛護財団について （タクシー） 岡山県動物愛護センター14：35 ―― 15：25　岡山駅 （のぞみ 100）　（琵琶湖線　米原行） 岡山駅 15：40 ＝＝ 16：43 京都 16：53 ＝＝ 17：02　大津駅 （徒　歩） 大津駅 ―― 宿泊地 宿泊先　スーパーホテル大津駅前	昼食（岡山駅構内） 18：00 夕食 OKAKI 大津店 大津市春日町 1-3 077-510-1839
５月９日（金）	（徒　歩） 集合 9：40 ―― 9：50 滋賀県庁 《滋賀県庁視察》10：00～11：30 調査項目　◆滋賀県多頭飼育崩壊対策マニュアルについて　他 （徒　歩） 滋賀県庁 11：40 ―― 11：50 大津駅 昼食　11：50 ――（駅構内）12：35 （JR 琵琶湖線新快速　米原経由近江塩津行）　（ひかり 652） 大津駅 12：46 ＝＝ 13：43 米原駅　13：57 ＝＝ 14：25 名古屋駅 （ひかり 652） 名古屋駅 14：43 ＝＝ 15：13 浜松駅着 解散　15：15	昼食　大津駅構内

令和 7 年 5 月 12 日提出

浜松市議会公明党 幸田惠里子 様

報 告 書

出張日	令和 7 年 5 月 8 日(木)～ 9日(金)
出張先	岡山県・滋賀県
出張の理由	岡山県：県動物愛護センター・(公財)動物愛護財団について 滋賀県：多頭飼育問題対策事業・多頭飼育問題対策マニュアルについて
出張者氏名	黒田 豊　幸田惠里子

【出張の概要】

5月8日(木)岡山県動物愛護センター・公益財団動物愛護財団について

12:30 ～ 場内説明　近藤 真 愛護課長

13:00 ～ 動物愛護センター・愛護財団説明

岡山県動物愛護センター　片山健一 所長

愛護課　近藤 真 課長

(公財)動物愛護財団　[redacted]

13:45 ～ 館内説明

14:15 ～ 質疑

14:40 ～ センター発

5月9日(金)滋賀県多頭飼育問題対策事業・多頭飼育問題対策マニュアルについて

9:50 ～ あいさつ

10:00 ～ 事業説明

滋賀県健康医療福祉部生活衛生課　並河孝至課長補佐

管理・営業係 副主幹　井上 哲 氏

動物保護管理センター 主管　吉田時子 氏

11:20 ～ 質疑

11:45 ～ 県庁発

【 報 告 】

別紙

備考

070508～09 ペット議連視察報告

日時　令和７年５月８日(木)12:30～
視察先　岡山県動物愛護センター及び公益財団動物愛護財団
視察目的 センター及び財団の事業内容について
報告者 黒田　豊

岡山県と浜松市の動物愛護行政との違いは現場の業務を(公財)動物愛護財団と民間業者に委託している事で、そのことにより、センター職員の獣医は本来業務である犬・ねこの避妊去勢手術等を中心に仕事ができている。

また、そのことにより、野良猫の避妊去勢手術は市民の負担はなく、飼い犬・猫についても雄が5000円雌が7000円の助成ができていることが浜松市と大きく異なっている事であった。

これは一昨年に財団に大口の寄付が集まり、それぞれ助成額を拡充したということであり、財団だからこそ寄付が集まると仰っていた。

浜松市は野良猫の避妊去勢手術には市民の 4000 円の負担を求められ、捕獲もボランティア等市民の仕事である。

岡山県と浜松市との違いを別の言い方をするとすると、市民に大いに負担を強いるかそうでないかで、これは大変な問題であると思う。

近年、動物愛護事業を取り巻く環境は複雑極まりなくなっており、ボランティア等市民への負担の軽減は必須であり、特に、野良猫の捕獲など現場の仕事は市民以外の手で行う事が求められていると実感している私にとっては、大変有意義な視察となった。

日時　　令和７年５月9日(金)　9:50～
視察先　滋賀県庁
視察目的　滋賀県多頭飼育問題対策事業および
多頭飼育問題対策マニュアルの策定について
報告者　黒田 豊

近年、地域で発生している問題に、猫の多頭飼育崩壊があり、浜松市にはその事に取り組む仕組みがないために滋賀県多頭飼育対策事業の視察を行う。

こちらでは、猫の多頭飼育問題について令和３年度から多頭飼育対策検討会を開催し、多機関連携の構築、多頭飼育問題対策マニュアルの策定について議論が始まった。

そこでは、多機関連携モデルケースの実施、動物愛護団体等への補助金制度の導入が議論され、孤立・孤独対策勉強会の開催し、令和４年度に多頭飼育問題対策マニュアルを策定した。

これには、環境省ガイドラインを大いに参考にして介護支援専門員や社会福祉協議会でアンケート調査も実施しさらには、年４回の滋賀県多頭飼育対策検討会ではマニュアル策定や多頭飼育対策事業の検討がなされた。

多頭飼育問題対策は多機関の連携が重要であり、しかし、責任を押し付けるのではなく問題を部門に関わらず共有することに主眼を置いている。

また、特に相談窓口を持たずに、情報をキャッチした部門が普段繋がりのある部署に連絡し、行政間で情報を共有することとしている。

また、近年始まった、重層的支援体制整備事業も始まっていて、浜松市においてもその事業体はあり、そこに組み込むことも提案いただいた。

昨日の動物愛護財団もそうであるが、本日の視察も大変有意義な視察となり、浜松市においても導入に取り組んで参りたいと意を強くした。

2025.5.8～5.9　ペット議連視察報告

日時：令和７年5月8日(木)12:30～

視察先：岡山県動物愛護センター及び公益動物愛護財団

視察目的：動物愛護センター及び動物財団の事業内容について

報告者：幸田惠里子

＊岡山県動物愛護センターと財団が同じ敷地内の中、連携の取れる体制があり、特に野良猫の去勢手術の市民への負担がないとのこと。しかも、飼い犬や飼い猫への去勢手術への助成金が出ている。ここに、財団があることで、寄付金の使い道が明確にされるしくみがあり、様々な動物への愛護の精神が培われていると感じた。

広大な敷地内には、保護室も大きくあり、怪我や手術ができる医療環境も整っていた。また、委託業務で動物の保護収容や飼えなくなった犬猫の有料引取り、犬のしつけ教室、動物とのふれあい教室、譲渡会、フェスティバル等の開催、ボランティアの育成もしている。

本市との差が明確にあり、今後のあり方として参考にしながら、どこまで近づけるかも含め、担当部局とも議論が必要である。

日時:5月９日(金)9:50～

視察先:滋賀県庁

視察目的:滋賀県多頭飼育問題対策事業及び

多頭飼育問題対策マニュアルの策定について

報告者:幸田惠里子

＊近年、本市でも多頭飼育問題が発生していて、その対応へのしくみなどが無いことで、その場その場で対応している状況が続いていた。そこで、この問題の解決を市がどこと連携してどのような対応をしていくのか。そして関係機関への理解啓発もどのようにすることが一番良い方向性に導くことができるのかを先進的に事業化した滋賀県担当部局からレクチャーを受けた。

滋賀県の動物保護管理センターが県内にある保健所の６か所に相談窓口を設置し、そこで苦情等、犬猫の引取、事故届出を行っている。平成21年度から飼育数10頭以上の場合の届出制度を導入し条例も作った。その後令和３年度から滋賀県地域福祉支援計画へ「多頭飼育問題の顕在化による深刻な孤立を防ぐための動物愛護管理局、地域住民等との連携」を入れ込んだ。

多頭飼育問題対策マニュアルの策定のために多頭飼育対策検討会を開催し、有識者検討会を4回開催。そして、多機関連携の構築も進めた。

現在、多機関連携モデルケースの実施と動物愛護団体への補助金制度を導入し、不妊去勢手術費用、引取り、譲渡費用、地域住民と連携した飼育者支援費用を定額30万円の補助をしている。また、孤立・孤独対策勉強会を開催し、問題意識や視点の共有化をしている。多頭飼育問題背景には福祉的な支援を必要とされる方々が多く、生活困窮者等の問題も顕在化している。環境省のガイドラインには、自立困難、不衛生、動物への固執、公的サービスの拒否、アルコール等依存、周辺への暴力、貧困などの7つの要素を持つ飼い主が多いとの見解も。人の問題と動物の問題を別々に捉えるのではなく、関係者が連携した支援が必要であるとのこと。滋賀県内の市では、福祉協働会議を月１回開いている所もあり、連携した仕組みが出来上がっている。本市も事例を総括し、そこに携わっている担当部局と福祉関係者、動物ボランティアとの連携の取れる仕組みを構築できるように、今後の取組みの参考になった。

（様式６）

旅　費　支　払　証　明　書

出張年月日	令和７年　９月　26 日　～　令和７年　９月　26 日
出張先（目的）	大阪・関西万博（浜松市単独出展の視察・参加者との意見交換のため）

出張者氏名	松下　正行	丸　英之		

旅　費　額　内　訳

項　目	金　額	備　考
交通費	３６，０００円	詳細は下記参照
日　当	３，０００円	@　１，５００円×２人×１日
宿泊費	円	@１４，８００円×人×泊
合　計	３９，０００円	

金　額		百	拾	万	千	百	拾	円
			¥	3	9	0	0	0

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和７年　９月　30 日

会　派　名　浜松市議会　公明党[redacted]

代　表　者　　幸田　恵里子[redacted]

（署名又は記名押印をもってください。）

<詳細>

新幹線自由席（往復）　浜松駅↔新大阪駅　２名分 34,280 円（１人分 17,140 円）

大阪メトロ（往復）　本町↔夢洲　２名分 1,720 円（１人分 860 円）

※松下議員　Suica 使用の為、領収書なし

（様式６）

<別紙　領収書添付欄　1>

①

領　収　書

浜松市議会 公明党　様

2025.9.23　登録番号：T3180001032569

¥34,280（消費税込み）　税10%

上記金額を確かに領収いたしました

（50817　8号）

東海旅客鉄道株式会社

63933-03

収入印紙
件につき名古屋中村
税務署承認済

②

領　収　書

2025年9月26日

¥430−

430円　カード　0円

13832

③

領　収　書

2025年9月26日

¥430−

430円　カード　0円

12630

[redacted]

（様式８）

令和７年８月20日

会 派 名　浜松市議会　公明党
代 表 者　代表　幸田　恵里子　様

会 派 名　浜松市議会　公明党
氏　　名　　丸　英之　[redacted]
（署名又は記名押印をしてください。）

出　張　届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1　出張者

丸　英之　　松下　正行

2　期間及び出張先

令和７年９月26日（金）

大阪市（大阪・関西万博）

3　目的

浜松市単独出展の視察・参加者との意見交換

視察依頼書送付願

令和　年　月　日

浜松市議会議長　様

会　派　名
代表者氏名
（署名又は記名押印をしてください。）

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

（様式 11）

令和７年９月 29 日提出

（あて先）　会派名　浜松市議会　公明党
代表者　幸田　惠里子

復　命　書

出張年月日	令和　7年　9月　２６日　（金）
出　張　先	大阪府大阪市
出張の理由	大阪・関西万博　浜松市単独出展の視察及び参加者との意見交換
出　張　者	丸　　英之

（出張の顛末）

９月２６日に大阪・関西万博会場内において開催された、浜松市特産品の紹介・販売ブース及び浜松市単独出展事業「音楽の都・浜松」コンサートの視察を行うとともに、ブース参加者との意見交換等を行った。

【浜松市特産品の紹介・販売ブース】

◆運営方法等の確認（現地確認）

・出展ブースについて、今回は、ＥＸＰＯホール「シャインハット」での開催につき、販売スペース、導線など限られた展示となった。浜松からのお客様も多いせいか、それほど混雑はしていないようであるが、販売をメインにしていないので、一般のお客様にはわかりにくいことと、入れ替え制で会場内は、公演終了後早く追い出すような感じをうけた。ただし、会場外の、お茶等の試飲ほかへ誘導をしていたこともあり、１日イベントとしては、簡素に運営できていたと感じる。例えば、入場の時に、お茶とうなぎパイ（１枚）の試飲券・引き換え券などお渡ししてもおもしろかったのでは思いました。

【「音楽の都・浜松」コンサート】

◆運営方法等の確認（現地確認）

・コンサートについて・・今回は市長挨拶をはじめ、オープニング公演・ＫＡＷＡＩの１回目公演を聞かせていただいた。改めて、浜松の音楽文化を感じることができた。入れ替え時のトイレ利用には、工夫が必要かと感じた。公演終了後、すぐに追い出すかたちで、目の前のトイレを徹底して利用させない誘導となった。公演中がまんをして、すぐにトイレに行きたいと思われるお客様が、かなり不満な顔をしているのが気になった。運営上、安全上仕方がないと思う反面、トイレのところで、導線を切る（仕切る）などできたのではないかと思う。イベントはどうしても、人が集中するので。

（様式11）

（所感）

・オープニングにおいては、第12回浜松国際ピアノコンクールにて日本人として、初優勝した、鈴木愛美さんのコンサートが披露され、カワイとヤマハのグランドピアノを使い演奏をされた。2大グランドピアノのそれぞれの特徴が感じられた。

・今回は、ＫＡＷＡＩの部門として、ヒグチアイさんの演奏を聴くことができたが、浜松への愛着も話してくださり、効果的な演出であると感じた。

・可能ならば、夜まで、ＫＡＷＡｉ、ＹＡＭＡＨＡ、Ｒｏｌａｎｄの全てをゆっくり堪能したかったと思わせる内容であったので、浜松市民に限らず、参加いただいた世界中の人を魅了したことは間違いないと思う。

・「音楽の都・浜松」コンサート運営等について、このようなメーカーとコラボした企画を、さまざまイベントとして広く行うことが本市のブランドイメージ向上に役に立つと考え、今後も、当局へ提言・要望をしていきたい。

令和７年９月30日提出

（あて先）　会派名　浜松市議会　公明党
代表者　幸田　恵里子

復　命　書

出張年月日	令和７年　９月26日（金）
出　張　先	大阪府　　大阪市
出張の理由	大阪・関西万博　　浜松市単独出店の視察及び参加者との意見交換
出　張　者 氏　名　印	松下　正行

（出張の顛末）

９月26日に大阪・関西万博会場内において開催された浜松市特産品の紹介・販売ブース及び浜松市単独出店事業「音楽の都・浜松」コンサートの視察を行うとともに、ブース参加者との意見交換を行った。

【　浜松市特産品の紹介・販売ブース　】

お茶の試飲は、盛況でした。茶の産地が知れているのか、渋滞でした。もう少し目立つ箇所に配置していればまだまだ、浜松のPRができたと感じました。もう少し配置や特産品の紹介の仕方やサービス方法の工夫が必要と感じました。

【　音楽の都・浜松コンサート　】

コンサートは、おおむね会場の席は、ほぼ、満席でした。市長の挨拶や家康君、直虎ちゃんでの浜松PRは、良かったです。ピアノも河合楽器、ヤマハ、ローランドなどの音色も参加したお客さんは堪能できたと感じました。入場動線がやはり、わかりにくいのと、トイレも退場時には、不用にしたり、使用したいときに使用できなかった、運営はどうか、ユニバーサルデザインでは、なかったかな？もう少し、入退場の動線やトイレの使用について不備の運営と感じました。浜松市の地元で開催イベントでは、気を付けた運営が必要と感じました。初めての運営で教訓にすべきで、良い経験になりました。反省も含めて、様々な検討が必要です。

（感想）

大阪・万博で浜松市のブースやコンサートで十分「音楽の都」は、PRできたと感じました。ありがとうございました。全国や世界でのイベントに浜松市として参加して、浜松の知名度をPRして、浜松市に多くの観光面でもお客様が来浜していただけるよう、楽器メーカーの協力も得ながら、さらなる政令市浜松市としておもてなしの心で多くの観光客をお迎えできるよう市議会でも応援してまいります。

	科　目	相 手 先	摘　　要	収入	支出
R7.5.2	研修費	丸　英之	3月分市内及び近接地旅費		407
R7.6.2	研修費	山崎とし子	4月分市内及び近接地旅費		333
R7.6.2	研修費	幸田惠里子	5月分市内及び近接地旅費		740
R7.6.2	研修費	丸　英之	5月分市内及び近接地旅費		555
R7.6.2	研修費	黒田　豊	5月分市内及び近接地旅費		407
R7.6.2	研修費	山崎とし子	5月分市内及び近接地旅費		518
R7.6.27	研修費	黒田　豊	東京都千代田区		16,297
R7.7.1	研修費	黒田　豊	6月分市内及び近接地旅費		3,272
R7.7.2	研修費	幸田惠里子	6月分市内及び近接地旅費		1,210
R7.7.2	研修費	丸　英之	6月分市内及び近接地旅費		407
R7.7.2	研修費	松下正行	6月分市内及び近接地旅費		555
R7.7.3	研修費	山崎とし子	6月分市内及び近接地旅費		1,295
R7.8.1	研修費	黒田　豊	7月分市内及び近接地旅費		333
R7.8.7	研修費	幸田惠里子	7月分市内及び近接地旅費		1,036
R7.10.1	研修費	黒田　豊	9月分市内及び近接地旅費		592
	研修費 集計			0	27,957

	科　目	相手先	摘　要	収入	支出
R7.12.1	研修費	黒田　豊	11月分市内及び近接地旅費		222
R7.12.1	研修費	山崎　とし子	11月分市内及び近接地旅費		1,480
R7.12.3	研修費	丸　英之	11月分市内及び近接地旅費		148
R8.1.29	研修費	丸　英之	東京都港区		18,340
R8.1.29	研修費	松下　正行	東京都港区		18,340
R8.2.5	研修費	松下　正行	1月分市内及び近接地旅費		1,355
R8.3.2	研修費	黒田　豊	2月分市内及び近接地旅費		1,007
R8.3.3	研修費	丸　英之	2月分市内及び近接地旅費		148
R8.3.3	研修費	松下　正行	2月分市内及び近接地旅費		1,370
R8.3.4	研修費	山崎　とし子	2月分市内及び近接地旅費		296
R8.3.6	研修費	株式会社H3O(エイチスリーオー)	セミナー受講料		20,550
R8.3.6	研修費	株式会社H3O(エイチスリーオー)	セミナー受講料		20,550
R8.3.6	研修費	株式会社H3O(エイチスリーオー)	セミナー受講料		60,550
R8.3.18	研修費	黒田　豊	名古屋市		10,740
R8.3.19	研修費	株式会社H3O(エイチスリーオー)	セミナー受講料		20,550
R8.3.31	研修費	幸田　恵里子	東京都新宿区		13,890
R8.3.31	研修費	山崎　とし子	東京都新宿区		13,890
R8.4.1	研修費	幸田　恵里子	3月分市内及び近接地旅費		1,714
R8.4.1	研修費	黒田　豊	3月分市内及び近接地旅費		481
R8.4.1	研修費	山崎　とし子	3月分市内及び近接地旅費		1,255
R8.4.2	研修費	丸　英之	3月分市内及び近接地旅費		407
	研修費 集計			0	207,283

（様式６）

旅費支払証明書

出張年月日	令和７年　６月　20 日　～　令和７年　６月　20 日
出張先（目的）	東京都千代田区（総務省からのレクチャーを受けるため）
出張者氏名	黒田　豊

旅費額内訳

項　目	金　額	備　考
交通費	13，300円	詳細は下記参照
日当	1，500円	@ 1，500円×1人×1日
宿泊費	0円	@ 14，800円×人×日
お土産代	1，497円	
合　計	16，297円	

金　額		百	拾	万	千	百	拾	円
			¥	1	6	2	9	7

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和７年　６月　27 日

会　派　名　浜松市議会　公明[redacted]

代　表　者　　幸田　恵里子[redacted]

（署名又は記名[redacted]ください。）

〈詳細〉

新幹線代往復　浜松駅 ↔ 東京駅　12,360 円

東京メトロ往復　　有楽町 ↔ 永田町　360 円（片道 180 円）

バス代　新橋町～浜松駅　290 円

浜松駅～新橋町　290 円

（様式６）

<別紙　領収書添付欄　１>

浜松市議会　公明党

金　額　¥1,497-

2025年 6月19日(木)

上記正に領収しました（消費税等

ロクレシット決済

0001-1969-6311

現計　¥1,497
（消費税等　¥113）

2025年 6月19日(木) 15:04 No:0001

うなぎパイ１６本　※　¥1,497

小　計　¥1,497
内税8%対象額　8.00%　¥1,497
内税8%　8.00%　¥113
合計　¥1,497

※は軽減税率(8%)対象商品
登録番号：T8180001031531

取引No6310　1点買

領　収　書

浜松市議会 公明党　様

金額　¥1,497
（消費税等含む：10%）

上記金額正に領収致しました

2025年 6月19日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号：T1800001031531

ご利用いただきまして誠にありがとうございます

印紙税申告納
所につき名古屋中村
税務署承認済

現金出納社員

（様式８）

令和７年６月19日

会 派 名　浜松市議会　公明党

代 表 者　代表　幸田　惠里子　様

会 派 名　浜松市議会　公明党

氏　　名　　黒田　豊　[redacted]

（署名又は記名押印をしてください。）

出　張　届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1　出張者

黒田　豊

2　期間及び出張先

令和７年６月20日（金）～令和７年６月20日（金）

東京都千代田区　参議院議員会館

3　目的

総務省からのレクチャーを受けるため

視察依頼書送付願

令和　年　月　日

浜松市議会議長　様

会　派　名

代表者氏名

（署名又は記名押印をしてください。）

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。